## 大阪府行動援護従業者養成研修

大阪府行動援護従業者養成研修					
	日時	時間数	科目		内容
	視感期間間	1.5	強度行動障害がある者の 基本的理解に関する講義	強度行動障害の理解	行動障害がある人の豊かな世界
					行動障害について知る 行動障害について知る
					強度行動障害支援者養成研修カリキュラムの改訂
					自閉スペクトラム症とは 自閉スペクトラム症の特性
					知的能力障害/精神障害
		5	強度行動障害に関する 制度及び支援技術の 基礎的な知識に関する講 義	研修の意義	障害者虐待防止法とは 行動障害と虐待
事前					虐待をしない・させないために
オンラ				支援のアイデア	支援者のための構造化のアイデア 表出性コミュニケーションについて考える
ノイン学					コミュニケーションを学ぶ力と合理的配慮
学習				チームプレイの基本	チームプレイの必要性 支援の計画と記録の重要性
				実践報告	児童期及び成人期における支援の実際
		3	強度行動障害がある者へ のチーム支援に関する講 義	支援を組み立てるた めの基本	強度行動障害の理解
					障害特性の理解
					支援のアイデア 基本的な情報収集
					空中の1/4 間報収集 行動の生じる理由と対応
					チームプレイの基本
				組織的なアプローチ	組織的なアプローチの重要性
					支援者ケアの大切さ
		0.5	強度行動障害と生活の組 立てに関する講義	実践報告	チームによる支援の実際
	9:00~ 9:10	10分	開講式	研修の進め方・受講に関する注意点・テキスト配布	
集	9:10 ~ 10:40	1.5	行動障害がある者の固有 のコミュニケーションの理 解に関する演習 (前半)	強度行動障害の理 解	困っていることの体験
合研	10:40 ~ 11:40	1	基本的な情報収集と記録 等の共有に関する演習	基本的な情報収集	基本的な情報収集
修					アセスメントの大切さ
1					アセスメントの具体的な方法 インフォーマルアセスメント
日日	13:00 ~ 14:30	1.5	行動障害の背景にある特 性の理解に関する演習	特性の分析	特性の把握と適切な対応
	14:30 ~ 16:00	1.5	行動障害がある者の固有 のコミュニケーションの理 解に関する演習 (後半)	チームプレイの基本	支援手順書に基づく支援の体験
Ħ	9:00		Prices At. Id. or THE AT. 1		具体的なアセスメントの方法
	2:00 12:00	3	障害特性の理解とアセスメ ントに関する演習	アセスメント方法	障害特性に基づくアセスメント
集	13:00 ~ 16:00	3	環境調整による強度行動 障害の支援に関する演習	手順書の作成	アセスメントに基づく支援手順書の作成
合研	16:00		31/41/21/41/22 to		記録の方法
% 6 2 日	~ 17:30	1.5	記録に基づく支援の評価 に関する演習	記録の分析と支援手 順書の修正	記録の分析と支援手順書の修正
目	17:30 ~ 18:30	1	危機対応と虐待防止に関 する演習	関係機関との連携	強度行動障害と医学的な診断
					強度行動障害と医療的アプローチ
					福祉と医療・教育・家庭との連携
					関係機関(医療機関等)との連携方法
	18:30~ 18:40	0.5	閉講式		研修のまとめ・修了証書授与

S